39 01 04 01 07 001

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和04年01月21日（金）

事務事業	生活排水対策事業	担当課	環境衛生課	担当係	環境衛生係	管理番号	3908
第2次総合計画 行政分野別		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
計画施策名 大項目	200005 快適で利便性の高いまち（都市・生活基盤）	根拠法令個別計画等	深谷市浄化槽設置補助金交付要綱、深谷市合併処理浄化槽維持管理補助金交付要綱				
中項目	200001 都市整備の行き届いたまちづくり						
小項目	200002 水の安定供給と下水処理の適正化						

事業概要	本事業は、公共下水道及び農業集落排水処理区域以外の区域の生活排水処理対策を推進するための事業であり、既存単独処理浄化槽又はくみ取便槽から合併処理浄化槽への転換や合併処理浄化槽を法令に基づき適正に維持管理した場合に補助金を交付する。
目的 ※何のために	公共用水域の水質の向上
対象 ※誰・何を対象に	補助対象区域内で自己の居住用として既存単独処理浄化槽又はくみ取り便槽から合併処理浄化槽に転換する者（設置補助金）、補助対象区域内で自己の居住用として使用している合併処浄化槽の管理者（維持管理補助金）
手段 ※どのように	合併処理浄化槽への転換設置工事費に対して当該設置者へ、合併処理浄化槽の維持管理費に対して当該管理者へ５年間を限度として補助金を交付する。
成果 ※何を求めるか	生活排水による公共用水域の水質汚濁の防止（設置補助金）、合併処理浄化槽の普及促進及び良好な維持管理（維持管理補助金）
執行体制	■ 市職員　□ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
一般会計	04	衛生費	01	保健衛生費	07	公害対策費	生活排水対策事業	18,161,000
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0

本事業の主な業務

・ 合併処理浄化槽設置補助金交付	・
・ 合併処理浄化槽維持管理補助金交付	・
・ 浄化槽関係届出書の受付事務	・
・	・
・	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画		補助機数の見直し					
事業費	予算（現額）	25,033,000	24,413,000	25,361,000	21,810,000	21,810,000	20,810,000
	決算額	21,177,800	21,565,760	22,182,020	18,161,000	0	0
財源内訳	国支出金	3,189,000	3,357,000	5,371,000	4,014,000	3,797,000	3,797,000
	県支出金	5,600,000	6,078,000	5,796,000	4,250,000	4,000,000	4,000,000
	地方債	0	0	0	0	0	0
	他特定財源	0	0	0	0	0	0
	一般財源	12,388,800	12,130,760	11,015,020	9,897,000	14,013,000	13,013,000
人件費	従事職員数（人）	0.88	0.75	0.75	0.75	0.75	0.75
	人件費相当試算 ※１	6,845,520	5,836,500	5,895,750	6,102,000	6,102,000	6,102,000
		0	0	0	0	0	0
（総事業費試算）		28,023,320	27,402,260	28,077,770	24,263,000	27,912,000	26,912,000

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
■	活動指標１	合併処理浄化槽設置補助金交付件数	目標値	件	16.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	□
			実績値		16.00	18.00	23.00	17.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		補助金交付要件を満たしていれば、予算の限り交付する。							
		当該年度交付件数									
■	活動指標２	合併処理浄化槽維持管理補助金交付件数	目標値	件	505.00	600.00	600.00	600.00	600.00	600.00	□
			実績値		550.00	536.00	498.00	454.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		補助金交付要件を満たしていれば、予算の限り交付する。							
		当該年度交付件数									
□	成果指標１	単独処理浄化槽基数	目標値	基							■
			実績値		4,794.00	4,743.00	4,667.00	4,632.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		経済的理由等により、単独処理浄化槽残基数が変動するため、目標値の設定はできない。							
		浄化槽の設置基数（埼玉県データ									
■	成果指標２	合併処理浄化槽の浄化槽法第１１検査受検率	目標値	%	0.00	64.20	65.40	66.60	67.80	69.00	□
			実績値		60.70	60.00	59.70	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		過去３箇年の実績を基に比例案分（年１．２％の増）し、目標値を設定した。							
		浄化槽法第１１検査受検率（埼玉									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	B	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 合併処理浄化槽設置補助金、維持管理補助金の請求について精査を行い適正に処理することができた。
成果 （意図した成果が上がっているか）	B	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 単独浄化槽の設置基数は公共下水道の整備や合併浄化槽への転換等で着実に減少している。浄化槽法定検査の受検率は６０％前後を推移しており、引き続き適正な維持管理について周知を図っていく。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	係長　木村　明人

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	特になし
達成状況 及び その効果	

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	生活排水対策事業	担当課	環境衛生課	担当係	環境衛生係	管理番号	3908

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 → □ 委託化等の検討 / □ 成果向上のための改善 / □ 効率化のための改善 / □ 事業規模の縮小 / □ 他の事務事業と統合
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

評価の内容説明

公共水域の水質保全のため公共下水道等の整備と共に合併浄化槽整備による生活排水対策事業は有効な事業である。今後も合併浄化槽の整備率向上のために、補助金の交付は有効と考えられる。

評価者	課長　富田　勝

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

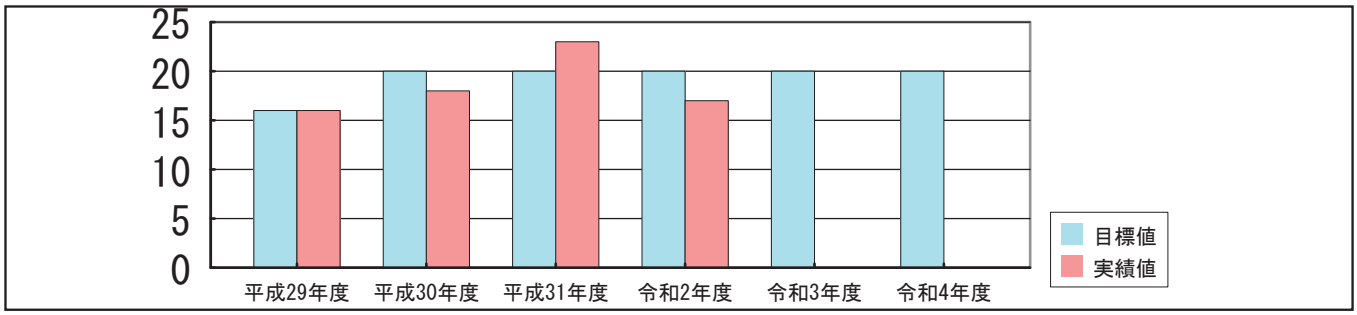
改善・改革案	

８．今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

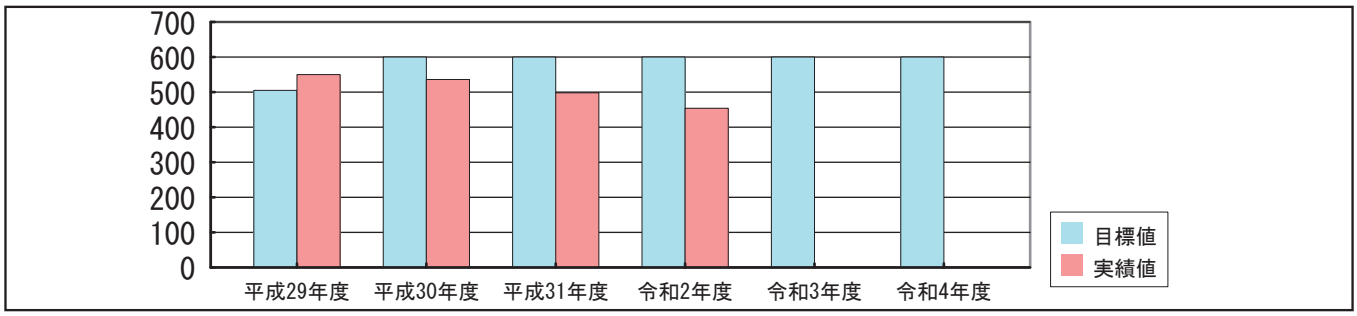
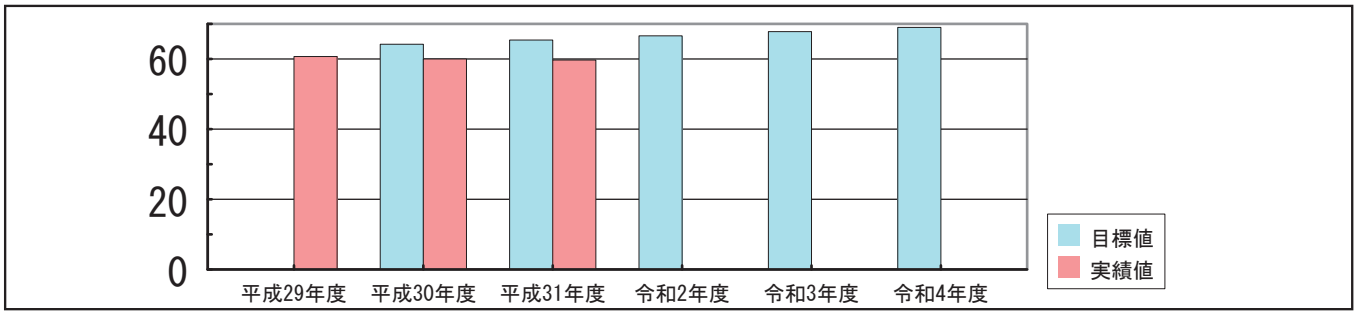
今後の課題	

９．評価指標グラフ

区分	活動指標１	指標名	合併処理浄化槽設置補助金交付件数



区分	活動指標２	指標名	合併処理浄化槽維持管理補助金交付件数



区分	成果指標２	指標名	合併処理浄化槽の浄化槽法第１１検査受検率